

令和２年度
地方公共団体における
食品ロス削減の取組について
＜事例紹介＞

消費者庁消費者教育推進課
食品ロス削減推進室

〔住民・消費者への啓発〕

県下一斉テスト（岡山県）

食品ロス削減の重要性について理解と関心が深まり、自主的に削減に取り組んでもらえるよう、食品ロス削減月間中に、ウェブサイト上で「岡山県下一斉テスト」を実施。

《岡山県下一斉テスト画面イメージ》



食品ロスに関する授業を受けた後、テスト（10問）に全問正解すると、デジタル合格証を授与。また、抽選で30名に「冷蔵庫チェックリスト」として使えるマグネットをプレゼント。

《岡山県HP「食品ロス削減月間キャンペーンを実施します!」》

https://www.pref.okayama.jp/uploaded/lif/e/683109_6038341_misc.pdf

食品ロスしま川柳コンテスト（名古屋市）

市民・事業者等と協働して、食品ロス削減月間に、市民に食品ロスについてより身近に考えてもらうため、食品ロスに関連した思いやエピソードを川柳にして応募してもらうコンテストを実施。

《食品ロスしま川柳コンテスト入賞作品ポスター》



《名古屋市HP「「食品ロスしま『川柳』」コンテスト入賞作品を発表します!」》

<https://www.city.nagoya.jp/kankyo/page/0000132903.html>

広報誌での普及啓発（三重県四日市市）

広報紙「四日市Plus」令和2（2020）年10月上旬号で、「もったいないをへらそう! 食品ロスを削減」を掲載し、住民へ啓発。

三重県や四日市市の食品ロスの現状や、「賢い消費者になろう!」と買物・保存の際のチェックリストを掲載。

《三重県四日市市広報誌「四日市Plus」令和2（2020）年10月上旬号》



また、地域のゆるキャラを用いた啓発マグネットを配布し、食品ロス削減を呼びかけ。



《三重県四日市市HP「四日市Plus」令和2（2020）年10月上旬号》

<https://www.city.yokkaichi.lg.jp/www/contents/1601863784842/simple/202010joujun0607.pdf>

【子どもへの啓発・教育】

絵本の作成（鳥取県）

幼児期から食べ物を大切に作る心、ごみの少ない社会作りの意識を養うことを目的に、鳥取県連合婦人会と協力しながら、幼児を対象とした意識啓発活動を実施。

令和2年度は、鳥取県連合婦人会が食品ロス削減の促す絵本を作成、鳥取県ホームページに掲載し、啓発。

《食品ロス削減啓発用絵本
「グリーンマンとちきゅうをまもる」》



《鳥取県HP「とっとり食べきり運動」》
<https://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=236277>

「食べきりチャレンジシート」 （浜松市）

市内の小学校の児童に対して、食品ロスや、プラスチックごみなどについて理解を深め、身近な問題として取り組んでもらえるよう、夏休みの課題として「食べきり」チャレンジシートを提供。

《食べきりチャレンジシート（1～3年生用）》



食事を食べきった日に色を塗る。
まずは7日間、できたら14日間

《浜松市HP「わたしがやらないきゃ ごみ減量！SDGsへのスタート」》
<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/gomigen/gomi/genryou/tennkatoridaisakusen.html>

「盛岡市子どもエコチャレンジ」 （岩手県盛岡市）

小学4年生の児童を対象に、夏休み期間中、記録用紙「盛岡市子どもエコチャレンジ」を使って、省エネ活動を行うとともに、二酸化炭素の排出削減量を記録する取組を実施。

このチャレンジでは、「ごはんやおかずを残さず食べます。」「冷蔵庫は開けたらすぐに閉めます。」などの取組項目を実施することで二酸化炭素の削減が見える化。



「ごはんやおかずをのこさず食べることもエコにつながるんだと思いました。」など感想が寄せられた。

《岩手県盛岡市HP「令和2年度盛岡市子どもエコチャレンジの結果について」》
<http://www.city.morioka.iwate.jp/shisei/kankyokatsudo/1029261.html>

〔飲食店での啓発促進〕

「ぎふ食べきり運動」(岐阜県)

「ぎふ食べきり運動」に賛同する県内の飲食店、宿泊施設及び食品小売業者等を「ぎふ食べきり運動」協力店・協力企業として登録し、登録店舗での食べきりの啓発を推進。

また、県民に「ぎふ食べきり運動」について広く知ってもらい、一緒に取り組んでもらうため、公式SNSを開設。

このSNSでは、食品ロスを削減するためのコツや、「ぎふ食べきり運動」協力店から提供された食品ロス削減につながるレシピ等を紹介。

《岐阜県公式インスタグラム》

http://instagram.com/gifu_tabekiri/



《岐阜県HP「ぎふ食べきり運動」》

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/18593.html>

ドギーバッグの活用(札幌市)

市と市内事業者が企画制作したドギーバッグを、「食べ残しの持ち帰り」に協力する飲食店に対して配布し、持ち帰りを試行的に実施。

なお、ドギーバッグの配布に際し、「正しいドギーバッグの使用を推奨するガイドライン(札幌試行版)」を併せて配布。

《配布したドギーバッグ》



《ガイドライン(札幌試行版)》

正しいドギーバッグの使用を推奨するガイドライン(札幌試行版)

令和元年 10 月 30 日 札幌市環境局事業廃棄物課

本ガイドラインは、食品ロス削減のため、食べきりを第一にしながら正しいドギーバッグ使用を推奨するものです。

【市民の方へ】

- ・まずは食べきりを目指しましょう。食べきれなかった場合の持ち帰りはお店の承諾を得て、自己責任の範囲で行いましょう。
- ・ドギーバッグを使って持ち帰った料理は、その日のうちに、できるだけ速やかに食べましょう。
- ・持ち帰りは、刺身などの生ものや加熱が不十分なものは避け、帰宅後に再加熱が可能なものにし、食べきれる量を考えて行きましょう。

《札幌市HP「事業系生ごみの削減」》

<https://www.city.sapporo.jp/seiso/foodloss/foodloss.html>

「ベジファースト・ラスト15」キャンペーン(神奈川県大和市)

食育および健康づくり推進の一環として、市民に野菜から食べることの効果や残さず食べることの大切さを改めて知ってもらうため、「ベジファースト・ラスト15〜まず野菜 最後は残さずごちそうさま〜キャンペーン」を実施。

市内の協力飲食店に啓発コースター等を配布したほか、市内施設にポスターの掲示やポケットティッシュ等の設置・配布を実施。

ベジファースト

はじめに野菜料理を食べましょう。

ラスト15

最後15分間は食事を楽しみ、食べ残しを減らしましょう。

《キャンペーンチラシ》



《神奈川県大和市HP「ベジファーストキャンペーン〜まず野菜 最後は残さずごちそうさま〜」》

http://www.city.yamato.lg.jp/web/kenko/vegetablefast_lastfifteen.html

※令和3年度は内容を一部変更して実施

〔飲食店での啓発促進の状況〕

食べ残しを減らす取組を実施している飲食店の店舗数を把握している地方公共団体は182、店舗数の合計は 21,364。

食べ残しを減らす取組を実施している飲食店の店舗数を
把握している地方公共団体の数及び店舗数

	店舗数を把握している 地方公共団体の数	店舗数
令和2年度	182	21,364
令和元年度	161	17,139
平成30年度	149	13,650
平成29年度	89	9,914

〈（参考）取組を実施している飲食店数の多い地方公共団体〉
（令和3年3月末時点）

自治体名	活動名等	店舗数
京都市	京都市食べ残しゼロ推進店舗 （飲食店・宿泊施設版） http://sukkiri-kyoto.com/ 	1,110
福井県	おいしいふくい食べきり運動協力店 http://info.pref.fukui.lg.jp/junkan/tabekiri/020_about/what.php 	1,096
横浜市	食べきり協力店 http://tabekiri.city.yokohama.lg.jp/ 	948
長野県	食べ残しを減らそう県民運動 ～e-プロジェクト～協力店 https://www.shinshu-gomigen.net/shop 	913
福岡県	食べもの余らせん隊 （飲食店・宿泊施設） https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/amarasentai.html 	868

6

〔災害用備蓄食品の有効活用〕

マッチングシステムの運用 (東京都)

食品ロスを削減する取組の一環として、都や都内区市町村が保有する賞味期限の迫った災害用備蓄食品を、フードバンク等にWebを活用して円滑に提供できるマッチングシステムの運用を開始。

併せて、所定の要件を満たすフードバンク等をシステムの利用団体として募集。

《マッチングシステム概要》



本システムに都内区市町村が寄付する災害用備蓄食品の情報を登録し、フードバンク等が希望する食品を検索・申込みすることで、両者のマッチングが成立。

《東京都HP「都内区市町村とフードバンクをつなぐ未利用食品マッチングシステムの運用を開始します ～本システムを利用するフードバンク等を募集します～」》

https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/resource/recycle/tokyo_torikumi/matching_system.html

訓練等での活用（新潟市）

食品ロス削減及び防災教育の観点から、期限切れ間近の災害用備蓄食品を、訓練、説明会や学校の授業など地域で有効活用。

◎活用例

- ・ 自主防災組織に提供し、炊き出し訓練で使用
- ・ フードバンクへ寄付
- ・ 県立学校の防災授業の資材として提供
- ・ 防災関連の説明会等で配布（飲料水）

《市内の自治会での防災訓練において、期限間近のアルファ米を活用》



（資料提供：新潟市）

市民団体などへ払出し (兵庫県宝塚市)

市内で保管している防災備蓄食糧のうち、期限が近づいているものを廃棄せず、地域の防災活動・福祉活動の際に活用できるよう、市民団体などに払出し。

市のホームページ等で周知。令和2年度は、団体のほか、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた払出しを希望する市民への配布も行い、備蓄食糧の廃棄を防止。

《兵庫県宝塚市の防災備蓄食糧の例》



《兵庫県宝塚市HP「防災備蓄食糧の払い出し、備蓄品の貸し出しについて」》

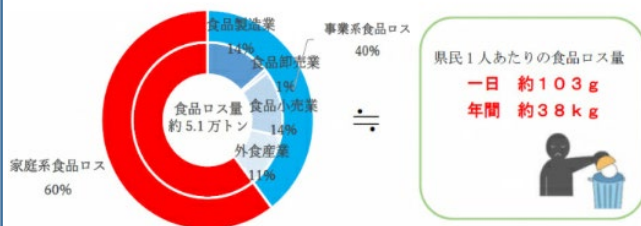
<https://www.city.takarazuka.hyogo.jp/1013056/1013225/1004621/1012595.html>

〔食品ロスの実態把握〕

愛媛県

食品ロスの削減に向けて、より効果的な施策の展開や具体的な数値目標を設定するため、家庭系及び事業系の食品ロス実態調査を行い、食品ロス発生量等を推計。

《愛媛県における食品ロス発生量（推計）》



◎愛媛県食品口入実態調査

調査対象

(家庭系：市町村)

3市1町（東予：今治市、中予：伊予市及び松前町、南予：宇和島市）

※調査は、更に市街地・海岸部・山間部などに分けて実施

(事業系：事業所)

県内の食品関連事業所（約14,000事業所）から抽出した4,000事業所

	食品廃棄物等発生量 (t)	食品ロス発生量 (t)	食品ロス率
食品製造業	84,932	7,092	8.4%
食品卸売業	1,696	402	23.7%
食品小売業	14,117	7,058	50.0%
外食産業	9,950	5,790	58.2%
合計	110,695	20,342	18.4%

《愛媛県HP「愛媛県における食品ロス発生量（推計）等について」》

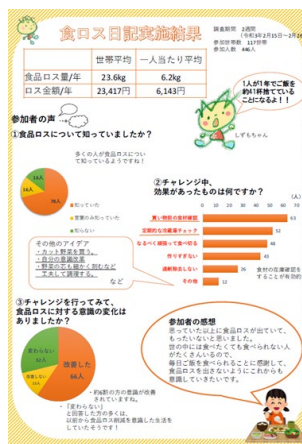
<https://www.pref.ehime.jp/h15700/tabekiri/syokulosskeikaku.html>

静岡市

家庭内でどれくらい食品ロスが出ているのか、またどのような取組が食品ロス削減のために効果的なのかを把握するために、市民の参加を募集し、“食ロス日記チャレンジ”を2週間実施。

チャレンジの流れ

1. 1週間、その日に捨てられた食材名・食品名、おおよその重量、金額、捨ててしまった理由を記録する。
2. 食品ロスが出た原因を整理し、それを基に、食品ロスを削減できるよう意識しながら、もう1週間食品ロスの記録をする。
3. 最後まで終わったら、年間に換算するとどれくらいのロスが出るのかを計算する。



チャレンジにより、6割以上の方の意識が改善。

《静岡市HP「食ロス日記チャレンジを実施しました！！」》

https://www.city.shizuoka.lg.jp/790_000183.html

愛知県幸田町

食品ロス削減全国運動を展開している幸田町生活学校の協力の下、捨てられた食品について、町民にアンケートを実施し、意識を把握。

アンケート内容

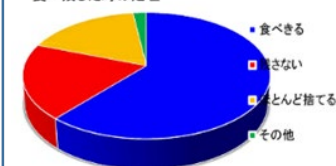
- ・家庭の食品ロス（使い残し、食べ残しなど）
- ・食べ残した時の処理
- ・買い物前の冷蔵庫内チェック（頻度）
- ・冷蔵庫内の食材の使い切り
- ・賞味期限の正しい説明
- ・ドギーバッグの認知
- ・3010運動の認知
- ・3分の1ルール認知
- ・食品ロスをなくすための工夫

《アンケート結果（抜粋）》

(3) 食べ残した時の処理

1. 次の食事にまわしたり、作り変えて食べきる (60. 6%)
2. 作る量を考えて残さない (19. 1%)
3. ほとんど捨てる (17. 1%)
4. その他 (2. 0%) (タッパーで残す・畑に入れる・お父さんに食べてもらう)

食べ残した時の処理



《愛知県幸田町HP「食品ロスアンケート」》

<https://www.town.kota.lg.jp/soshiki/12/1062.html>

【食品関係事業者との連携】

事例集の作成（埼玉県）

SDGs及び食品ロス削減推進計画の策定に併せ、日常生活での工夫や事業者の食品ロス削減の取組を集めた事例集を作成。

消費者編のほか、事業者編として食品事業者に加え、保険や金融など食品関連以外の事業者の取組も紹介。

《事例集》

事業者の具体的な取組を紹介し、新たに取組もうとする者等へ情報提供



《埼玉県HP「食品ロス削減対策取組事例集」》
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0507/food-loss-sakugen-jirei.html>

「期限切れ食品」削減キャンペーン（北九州市）

期限の近い食品に貼られた割引シールを集めて応募すると、抽選でエコグッズが当たる「期限切れ食品」削減キャンペーンを、協定事業者（スーパー等）※の市内各店舗で実施。

※北九州市「食品ロス及びレジ袋削減に向けた取組に関する協定」の締結7事業者

《「期限切れ商品」削減キャンペーンwebページ》



《北九州市HP「「期限切れ食品」削減キャンペーン」》
https://www.city.kitakyushu.lg.jp/page/nokoshimasengen/sengen_campaign_limit.html

「すぐ食べるならつれてって！」キャンペーン（三重県伊勢市）

市内の食料品スーパー、事業者、三重県と合同で立ち上げた「減らそに！いせの食品ロス協議会」の会員店舗において、第2回「すぐ食べるならつれてって！」キャンペーンを実施。

このキャンペーンは、すぐ食べるのであれば、期限の近いものから購入する消費者意識を向上させるため、見切り品の割引シールを集めて応募すると景品が当たるといったもの。4事業者13店舗で実施し、応募総数は2,486通。

《キャンペーンチラシ》



《三重県伊勢市HP第2回「すぐ食べるならつれてって！」キャンペーン》
<https://www.city.ise.mie.jp/kurashi/gomi/k-eikaku/1010557.html>

【その他】

未利用食材の有効活用 (青森県)

地域の農林水産業団体や産直施設等が未利用農産物（規格外品、余剰品）等の提供により、「みんなの食堂」（子ども食堂、高齢者サロン等）の活動を支援することを目的に、「あおり『みんなの食堂』と農林水産業のネットワーク」を立ち上げ。

食材マッチングサイトを制作し、未利用農産物などの食材情報の収集及び提供（マッチング）のほか、マッチング実績なども紹介。

《マッチングサイト》



《「あおり『みんなの食堂』と農林水産業のネットワーク」ウェブサイト》

<http://shokudou.aosyakyo.or.jp/>

「チーム Eat All」 (さいたま市)

食品ロスの削減を推進するため、事業者と市でつくる、さいたま市食品ロス削減プロジェクト「チーム Eat All」の参加者を募集。

食品ロス・食品廃棄物の削減に取り組む様々な事業者、大学が参加。さいたま市と参加事業者で、共同キャンペーン等を実施。

《「チームEat All」ロゴ》



《取組の例》

- (1) 食べきり運動の実施
- (2) 食べ残しの持ち帰り推進
- (3) 食べきりレシピの作成・推進
- (4) フードドライブの実施
- (5) 廃棄食材リサイクルの推進など

《さいたま市HP「さいたま市食品ロス削減プロジェクト「チーム Eat All」》

<https://www.city.saitama.jp/001/006/012/003/index.html>

食品ロス削減マッチングサービス 「Utteco Katteco」(兵庫県姫路市)

「姫路市食品ロスもったいない運動推進店」に登録している食品ロス削減に取り組む市内の食品関連事業者と消費者をつなぐ食品ロス削減マッチングサービス「Utteco（売ってエコ） Katteco（買ってエコ）」を開設。

スーパーやパン屋などの小売店、レストラン、カフェが、余った食材や売れ残りそうな食品や食材を格安価格で出品登録し、消費者は本サービス上でお得な希望商品を購入予約することで、食品ロスを削減。

食品関連事業者は「売ってエコ」、消費者は「買ってエコ」、自治体は「ごみ減でエコ」。三方よしのマッチングサービスです。

Utteco Kattecoを使うとどんな良いことがあるの？



《実績》

・ユーザー数	3,949	人
・協力店舗数	19	店舗
・出品回数	266	回
・取引成立数	2,103	件
・食品ロス削減量	2,542.61	kg
(令和3年7月8日現在)		

《姫路市HP「食品ロス削減マッチングサービス「Utteco Katteco by タベスケ」》

<https://www.city.himeji.lg.jp/bousai/0000015555.html>